

2024-2025年度カリキュラム
工学部第二部 教職課程 授業科目配当表

免許法上の区分	項目に含めることが必要な事項	科目名	コマ	単位	必選	配当年	配当期	授業形態	備考	教職コード		
第二欄	指導致科に 関する科目	教科に関する専門的事項	職業指導	1	2	自	3	半期(前)	講義	工業必修科目・学科専門科目	161職指	
			工業技術概論	1	2	自	3	半期(後)	講義	工業必修科目・学科専門科目	160工業	
			情報と職業	1	2	選	全	半期(前/後)	講義	情報必修科目・人間科学科目	1300 情①	
			情報化社会とコミュニケーション	1	2	選	全	半期(前/後)	講義	情報科目・人間科学科目	1300 情①	
			情報化社会と知的財産権	1	2	選	全	半期(前/後)	講義	情報必修科目・人間科学科目	1300 情①	
			情報倫理	1	2	選	全	半期(前/後)	講義	情報必修科目・人間科学科目	1300 情①	
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	工業科教育法	1	4	自	2・3	通年	講義	工業必修科目	3205		
		情報科教育法	随時	4	自	2・3	通年	講義	情報必修科目・集中講義	3204		
	第三欄	教育 関する 基礎的 理解に 関する 科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び 思想	教育学概論	1	2	選	1	半期(前)	講義	免許必修科目・人間科学科目	3301
			教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校への対応を含む。)	教職入門	1	2	選	1	半期(前)	講義	免許必修科目・人間科学科目	3302
			教育に関する社会的、制度的又は経営 的事項(学校と地域との連携及び学校 安全への対応を含む。)	教育社会学	1	2	選	1	半期(後)	講義	免許必修科目・人間科学科目	3303
			幼児、児童及び生徒の心身の発達及び 学習の課程	教育心理学	1	2	選	1	半期(後)	講義	免許必修科目・人間科学科目	3304
			特別の支援を必要とする幼児、児童及 び生徒に対する理解	特別支援教育	随時	1	自	2	半期(前)	講義	免許必修科目・集中講義	3305
			教育課程の意義及び編成の方法(カリ キュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	1	2	選	2	半期(前)	講義	免許必修科目・人間科学科目	3306
	第四欄	等 道徳 指 導 法 等 に 関 する 科目	総合的な探究の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	随時	1	自	2	半期(前)	講義	免許必修科目・集中講義	3402
			特別活動の指導法	特別活動論	随時	1	自	3	半期(前)	講義	免許必修科目・集中講義	3403
			教育の方法及び技術/情報通信技術を 活用した教育理論及び方法	教育の方法と技術(情報通信技 術の活用含む)	1	2	選	3	半期(前)	講義	免許必修科目・人間科学科目	3404
			生徒指導の理論及び方法/進路指導及 びキャリア教育の理論及び方法	生徒・進路指導論	随時	2	自	2	半期(前)	講義	免許必修科目・集中講義	3405
			教育相談(カウンセリングに関する基礎 的な知識を含む。)	教育相談	随時	2	自	2	半期(前)	講義	免許必修科目・集中講義	3406
	第五欄	関 教 育 実 践 に 関 する 科目	教育実習	教育実習セミナー	随時	2	自	4	通年	講義・演習	免許必修科目・集中講義	3501
教育実習			教育実習 I	随時	2	自	4	通年	実験・実習	免許必修科目・集中講義	3502	
教職実践演習			教職実践演習(高)	随時	2	自	4	半期(後)	講義・演習	免許必修科目・集中講義	3505	
第六欄	る 設 独 大 学 自 が 定 む る 科目		道徳理論と指導法	随時	2	自	3	半期(前)	講義	集中講義・昼間部と同時開講	3401	

付記:

1. 上表の科目を履修するためには、教職課程履修の手続(教職課程履修費の納入)が必要となる(但し、人間科学科目については、その限りではない)。
2. 「教科に関する専門的事項」の科目は、上表の科目以外は、各学科に専門科目として配当されている。
3. 教育実習の実施(4年次)および教育実習関連科目(「教職実践演習」を含む)の履修に際しては、教育実習前提科目である各教科の指導法(教育実習の実施教科)ならびに「教職入門」「教育学概論」「教育心理学」の各科目単位を、3年次までに予め修得していることが原則として必須となる。
4. 各科目の配当期は変更となる可能性がある。変更となった場合は、履修の手引きやUNIPAで通知する。

2022-2023年度カリキュラム
工学部第二部 教職課程 授業科目配当表

免許法上の区分	項目に含めることが必要な事項	科目名	コマ	単位	必選	配当年	配当期	授業形態	備考	教職コード	
教科及び教職に関する科目	第二欄 指導教法に関及する科目	教科に関する専門的事項	職業指導	1	2	自	3	半期(前)	講義	工業必修科目・学科専門科目	161職指
			工業技術概論	1	2	自	3	半期(後)	講義	工業必修科目・学科専門科目	160工業
			情報と職業	1	2	選	全	半期(前/後)	講義	情報必修科目・人間科学科目	1300 情①
			情報化社会とコミュニケーション	1	2	選	全	半期(前/後)	講義	情報科目・人間科学科目	1300 情①
			情報化社会と知的財産権	1	2	選	全	半期(前/後)	講義	情報必修科目・人間科学科目	1300 情①
			情報倫理	1	2	選	全	半期(前/後)	講義	情報必修科目・人間科学科目	1300 情①
		各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	工業科教育法	1	4	自	2・3	通年	講義	工業必修科目	3205
		情報科教育法	随時	4	自	2・3	通年	講義	情報必修科目・集中講義	3204	
	第三欄 教育に関する基礎的理解に	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育学概論	1	2	選	2	半期(前)	講義	免許必修科目・人間科学科目	3301
		教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校への対応を含む)	教職入門	1	2	選	1	半期(前)	講義	免許必修科目・人間科学科目	3302
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育社会学	1	2	選	2	半期(後)	講義	免許必修科目・人間科学科目	3303
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の課程	教育心理学	1	2	選	1	半期(後)	講義	免許必修科目・人間科学科目	3304
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育	随時	1	自	2	半期(前)	講義	免許必修科目・集中講義	3305
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	1	2	選	3	半期(前)	講義	免許必修科目・人間科学科目	3306	
	第四欄 等徳、総合的指導法及び総合的な学習の指導等に関する科目	総合的な探究の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	随時	1	自	3	半期(前)	講義	免許必修科目・集中講義	3402
		特別活動の指導法	特別活動論	随時	1	自	3	半期(前)	講義	免許必修科目・集中講義	3403
		教育の方法及び技術(情報通信技術を活用した教育理論及び方法)	教育の方法と技術(情報通信技術の活用含む)	1	2	選	3	半期(前)	講義	免許必修科目・人間科学科目	3404
		生徒指導の理論及び方法/進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	生徒・進路指導論	随時	2	自	2	半期(前)	講義	免許必修科目・集中講義	3405
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)	教育相談	随時	2	自	2	半期(前)	講義	免許必修科目・集中講義	3406	
	第五欄 関する実践に	教育実習	教育実習セミナー	随時	2	自	4	通年	講義・演習	免許必修科目・集中講義	3501
教育実習Ⅰ			随時	2	自	4	通年	実験・実習	免許必修科目・集中講義	3502	
教職実践演習			教職実践演習(高)	随時	2	自	4	半期(後)	講義・演習	免許必修科目・集中講義	3505
第六欄	る設独大料定自学目すが	道徳理論と指導法	随時	2	自	3	半期(前)	講義	集中講義・昼間部と同時開講	3401	

付記:

1. 上表の科目を履修するためには、教職課程履修の手続(教職課程履修費の納入)が必要となる(但し、人間科学科目については、その限りではない)。
2. 「教科に関する専門的事項」の科目は、上表の科目以外は、各学科に専門科目として配当されている。
3. 教育実習の実施(4年次)および教育実習関連科目(「教職実践演習」を含む)の履修に際しては、教育実習前提科目である各教科の指導法(教育実習の実施教科)ならびに「教職入門」「教育学概論」「教育心理学」の各科目単位を、3年次までに予め修得していることが原則として必須となる。
4. 各科目の配当期は変更となる可能性がある。変更となった場合は、履修の手引きやUNIPAで通知する。

2019-2021年度カリキュラム
工学部第二部 教職課程 授業科目配当表

免許法上の区分		項目に含めることが必要な事項	科目名	コマ	単位	必選	配当年	配当期	授業形態	備考	教職コード	
教科及び教職に関する科目	第二欄	指導教科法に及びする科目	教科に関する専門的事項	職業指導	1	2	自	3	半期(前)	講義	工業必修科目・学科専門科目	161職指
				工業技術概論	1	2	自	3	半期(後)	講義	工業必修科目・学科専門科目	160工業
				情報と職業	1	2	選	全	半期(前/後)	講義	情報必修科目・人間科学科目	1300 情①
				情報化社会とコミュニケーション	1	2	選	全	半期(前/後)	講義	情報科目・人間科学科目	1300 情①
				情報化社会と知的財産権	1	2	選	全	半期(前/後)	講義	情報必修科目・人間科学科目	1300 情①
				情報倫理	1	2	選	全	半期(前/後)	講義	情報必修科目・人間科学科目	1300 情①
				各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	工業科教育法	1	4	自	2・3	通年	講義	工業必修科目
		情報科教育法	随時	4	自	2・3	通年	講義	情報必修科目・集中講義	3204		
	第三欄	教育に関する基礎的理解に	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校への対応を含む) 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の課程 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育学概論	1	2	選	2	半期(前)	講義	免許必修科目・人間科学科目	3301
				教職入門	1	2	選	1	半期(前)	講義	免許必修科目・人間科学科目	3302
				教育社会学	1	2	選	2	半期(後)	講義	免許必修科目・人間科学科目	3303
				教育心理学	1	2	選	1	半期(後)	講義	免許必修科目・人間科学科目	3304
				特別支援教育	随時	1	自	2	半期(前)	講義	免許必修科目・集中講義	3305
		教育課程論	1	2	選	3	半期(前)	講義	免許必修科目・人間科学科目	3306		
	第四欄	等道徳、教育相談等に関する科目	総合的な探究の時間の指導法 特別活動の指導法 教育の方法及び技術/情報通信技術を活用した教育理論及び方法 生徒指導の理論及び方法/進路指導及びキャリア教育の理論及び方法 教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	総合的な学習の時間の指導法	随時	1	自	3	半期(前)	講義	免許必修科目・集中講義	3402
				特別活動論	随時	1	自	3	半期(前)	講義	免許必修科目・集中講義	3403
				教育の方法と技術	1	2	選	3	半期(前)	講義	免許必修科目・人間科学科目・旧規則経過措置適用	3404
				生徒・進路指導論	随時	2	自	2	半期(前)	講義	免許必修科目・集中講義	3405
				教育相談	随時	2	自	2	半期(前)	講義	免許必修科目・集中講義	3406
	第五欄	関する実践に	教育実習	教育実習セミナー	随時	2	自	4	通年	講義・演習	免許必修科目・集中講義	3501
				教育実習Ⅰ	随時	2	自	4	通年	実験・実習	免許必修科目・集中講義	3502
教職実践演習				随時	2	自	4	半期(後)	講義・演習	免許必修科目・集中講義	3505	
第六欄		道德理論と指導法	随時	2	自	3	半期(前)	講義	集中講義・昼間部と同時開講	3401		

付記:

1. 上表の科目を履修するためには、教職課程履修の手続(教職課程履修費の納入)が必要となる(但し、人間科学科目については、その限りではない)。
2. 「教科に関する専門的事項」の科目は、上表の科目以外は、各学科に専門科目として配当されている。
3. 教育実習の実施(4年次)および教育実習関連科目(「教職実践演習」を含む)の履修に際しては、教育実習前提科目である各教科の指導法(教育実習の実施教科)ならびに「教職入門」「教育学概論」「教育心理学」の各科目単位を、3年次までに予め修得していることが原則として必須となる。
4. 各科目の配当期は変更となる可能性がある。変更となった場合は、履修の手引きやUNIPAで通知する。

2017-2018年度カリキュラム
工学部第二部 教職課程 授業科目配当表

区分1	区分2	科目名	コマ	単位	必選	配当年	配当期	授業形態	備考	教職コード*
教職に関する科目	第二欄	教職入門	1	2	選	1	半期(前)	講義	高校免許必修科目	320
	第三欄	教育学概論	1	2	選	2	半期(前)	講義	高校免許必修科目	330
		教育心理学	1	2	選	1	半期(後)	講義	高校免許必修科目	331
		教育社会学	1	2	選	2	半期(後)	講義	高校免許必修科目	332
	第四欄上	教育課程論	1	2	選	3	半期(前)	講義	高校免許必修科目	341
		特別活動論	随時	1	自	3	半期(前)	講義	高校免許必修科目・集中講義	342
		教育の方法と技術	1	2	選	3	半期(前)	講義	高校免許必修科目	343
		工業科教育法	1	4	自	2・3	通年	講義	工業必修科目	344
		情報科教育法	随時	4	自	2・3	通年	講義	情報必修科目・集中講義	347
	第四欄下	道徳教育論	随時	2	自	3	半期(前)	講義	集中講義・昼間部と同時開講	350
		教育相談	随時	2	自	2	半期(前)	講義	高校免許必修科目・集中講義	351
		生徒・進路指導論	随時	2	自	2	半期(前)	講義	高校免許必修科目・集中講義	352
	第五欄	教育実習セミナー	随時	2	自	4	通年	講義・演習	高校免許必修科目・集中講義	361
		教育実習 I	随時	2	自	4	通年	実験・実習	高校免許必修科目・集中講義	362
第六欄	教職実践演習(高)	随時	2	自	4	半期(後)	講義・演習	高校免許必修科目・集中講義	370	
教科に関する科目	職業指導	1	2	自	3	半期(前期)	講義	工業必修科目	161職指	
	工業技術概論	1	2	自	3	半期(後期)	講義	工業必修科目	160工業	
	情報と職業	1	2	選	234	半期(前/後)	講義	情報必修科目	1300 情①	
	情報化社会とコミュニケーション	1	2	選	234	半期(前/後)	講義	情報科目	1300 情①	
	情報化社会と知的財産権	1	2	選	234	半期(前/後)	講義	情報必修科目	1300 情①	
	情報倫理	1	2	選	234	半期(前/後)	講義	情報必修科目	1300 情①	

付記:

- 1.教育実習科目は原則として各教科教育法及び教職入門、教育学概論、教育心理学の単位取得者に限り履修できる。
- 2.上記科目を履修するには、教職課程履修手続きが必要である。